

---

## 第 8 回 昭島市総合基本計画審議会

### 議 事 要 旨

---

**【日 時】** 平成 22 年 8 月 24 日（火）19:00～20:20

**【場 所】** 昭島市役所 3 階 庁議室

**【出席者】**

1 委員

石崎忠司会長、小川仁副会長、井ヶ田博委員、岡田明恵委員、小野正敏委員、川元英貴委員、小林和子委員、竹村茂己委員、長谷川祐司委員、福崎誠委員、福田晃委員、松本芳之委員  
（欠席者）稲員とよの委員、大田眞也委員、國井俊彦委員、中野久史委員、中村圭子委員、平石正美委員、平畑文興委員、矢崎まゆみ委員

2 事務局

日下企画部長、佐藤総合基本計画担当主幹、柳主査

3 コンサルタント会社

田中

**【日 程】**

1 政策指標について

2 基本計画素案の取りまとめについて

3 パブリックコメントの実施について

4 その他

（1）総合基本計画の概要資料について

（2）議事要旨の確認について

**【配布資料】**

- ・資料 1 第五次総合基本計画 政策指標一覧
- ・資料 2 第五次総合基本計画 政策指標調査結果一覧
- ・資料 3 政策指標 50 の達成状況等一覧
- ・資料 4 第五次昭島市基本計画素案
- ・資料 5 基本計画素案修正箇所一覧
- ・資料 6 昭島市第五次基本計画素案 主な修正箇所 新旧対照表
- ・資料 7 パブリックコメント実施要領
- ・資料 8 第五次昭島市総合基本計画 市民説明会案内
- ・資料 9 第五次昭島市総合基本計画について（概要資料）

## [議事要旨]

### 1 政策指標について

#### 【説明】

事務局より、資料1「第五次総合基本計画 政策指標一覧」、資料2「第五次総合基本計画 政策指標調査結果一覧」及び資料3政策指標50の達成状況等一覧に基づき、説明が行われた。

#### 【質疑応答・意見】

(役目を終えた指標について)

- 前回との比較として、資料3に「時代の変化等により、指標としての役目を終えたもの」が4つ挙げられているが、No.16及び49についてご説明をお願いしたい。【松本委員】
- No.16「不登校の児童・生徒の割合」については、不登校の対応は10年前とはだいぶ変わってきている。学校だけでなく関係機関や家庭、地域を含め、個別的な対応を行っており、一概に不登校がなくなれば良いということではなく、その適切な対応が重要であるとの考えによる。また、No.49の「昼間人口指数」については、定期的な把握が困難であることに加え、当然昼間人口を増やし、まちの活性化を目指すとの考えはあるが、一方、住宅地である特性を踏まえ、住みよいまちづくりをしていくという方向性もあり、一概に昼間人口が増えることを指標とするのは適切ではないとの考えから、これら2つの指標については採用に至らなかった。【事務局】

(水道使用量削減のための方策について)

- 「市民一人当たりの1日水道使用量」(資料1の3ページ、36番目の指標)について、現状値316リットルから目標値が300、更には290リットルと掲げてあり、市民の努力によって使用量を減らしていきたいとのことだが、有効な働きかけの手法があるのか。【石崎部会長】
- 市民全体で可能な限り無駄を省いていこうというのが、基本的な考えである。時代の流れとして、市民にもその考えが浸透してきており、また、家電機器も水の使用量が少ないものが増えているので、現時点では目標値290リットルを目処としている。市民と共に可能な限り無駄を省き、地下水100%を維持していきたい。【事務局】

(Aバス目標乗客数の内訳について)

- 「Aバスの年間乗客数」(資料1の3ページ、39番目の指標)について、住居付近に路線が通っている方々の利用率を伸ばすということか。【竹村委員】
- ルートはある程度固定しているが、Aバスの利用を促すべく、担当部署ではルートの見直しなども検討している。また、高齢化が進行していくにつれ、通院や買い物等で利用率が上がると考えていることから、この様な指標としている。【事務局】

### 2 基本計画素案の取りまとめについて

#### 【説明】

事務局より、資料4「第五次昭島市基本計画素案」、資料5基本計画素案修正箇所一覧及び資料6昭島市第五次基本計画素案 主な修正箇所 新旧対照表に基づき説明が行われた。

## 【質疑応答・意見】

(語句の表記・用語解説について)

- 153 ページの「②産業観光の推進」、「B観光ウォーキングコースの開発」の箇所、一般的には「語りあう」との漢字を使うところを、あえて「談りあう」と表記していることについて説明をお願いしたい。【小林委員】
- 談笑するとの意味合いを含めて「談りあう」としている。ただ、常用漢字ではないため、後に括弧書きで「(かたりあう)」と表記した。この部分は、観光について検討している委員会でも、こだわりを持ってこの表記としたいとのことであった。【事務局】
- 「歩くマップ」(153 ページ「②産業観光の推進」、「B観光ウォーキングコースの開発」)との記載があるが、「ウォーキングマップ」に変えた方が良いのではないか。【井ヶ田委員】
- 担当課の方から、「歩くマップ」との表現があったが、この点については、調整をしたい。【事務局】
- 何か地図を作成するのか。【石崎部会長】
- ウォーキングコースを作り、それに基づいてマップを作成すると聞いている。【事務局】
- 「ウォーキングマップ」の様に一般的な言葉とするか、「地球の歩き方」の様に「歩くマップ」とするか、もし「歩くマップ」とするのであれば『』を付けても良い。【石崎部会長】
- 再度、主管課に確認を取りたい。【事務局】
- 「神社仏閣、祭礼などの情報もしっかりと発信します」(153 ページ「③観光情報の発信 B情報の発信」の末尾部分)とあるが、「しっかりと」とは「積極的に」との意味か。【石崎部会長】
- 神社仏閣及び祭礼なども貴重な観光資源であり、主管課で、それらについての情報発信を積極的に行っていく姿勢は示していきたいとの考えから、「しっかりと」との記載をした。【事務局】
- 文章中に「※」が付いているところが多数見受けられるが、また別に用語説明をつけるのか。【小野委員】
- 「※」が付いている用語については、参考資料として用語解説を付けることを予定している。【事務局】

(路線名の除外について)

- 133 ページの「(3) 駅前整備 現状」の1つ目の◇で、JRと西武線を除いたとのことだが、観光の部分ではJRの記載もある。この区別の仕方について説明をお願いしたい。【川元委員】
- JRの拝島駅と西武線の拝島駅があるが、文章を簡潔にするため、駅の表記としては1つでも良いのではないかとこの考えである。特段、特定の企業名を排除したということではないが、他の部分についても調整して行きたい。【事務局】

## 3 パブリックコメントの実施について

### 【説明】

事務局より、資料7「パブリックコメント実施要領」及び資料8「第五次昭島市総合基本計画 市民説明会案内」に基づき、説明が行われた。

## 【質疑応答・意見】

なし

## 4 その他

事務局より、総合基本計画の概要資料及び議事要旨の確認についての説明が行われた。次回の審議会は11月4日(木)の19時から開催することを確認し、閉会した。